



「香川と都市圏の大学連携推進事業
～かがわBridgeプロジェクト(KBP)～」
シンポジウムを開催しました



令和5年1月17日、香川大学イノベーションデザイン研究所で「香川と都市圏の大学連携推進事業～かがわBridgeプロジェクト(KBP)」シンポジウムを開催しました。香川大学では、都市圏の大学との大学間協定締結により、国内留学制度を活用して、地域の課題解決や活性化に向けた様々な事業を展開してきました。本シンポジウムは、芝浦工業大学・津田塾大学・東京農業大学の各学長をはじめ、池田香川県知事、工代香川県教育委員会教育長をお招きして「明日の日本をデザインする人財の育成」をテーマとして開催し、自治体、県内企業の方々、協定大学の教職員や学生など対面とオンラインで約200名の参加がありました。本シンポジウムを通じて、今後、さらなる本事業の発展に向けて、大学間の連携はもとより、地域の方々とも連携・協力を深めていく必要性を再確認することができました。

地域の魅力の再発見
「極め付け四国鉄旅～さぬきの文化探訪～」を実施



令和4年12月11日、香川大学とJR四国は「極め付け四国鉄旅～さぬきの文化探訪～」を実施しました。これは「STEAM Learning」の視点による「地域の魅力の再発見」と「地域に貢献する人材育成」を目的とした両者の共同研究に基づくものです。香川大の教員による「貸切列車内での特別講義」と学生ガイドによる「現地でのまちあるき」を合わせた「学びのツアー」で、今回は、琴平町、多度津町の歴史文化について探求しました。参加者からは「大満足である」、「次回があれば必ず参加したい」などのお声をいただき、大変好評でした。



香川大学支援基金

●ご支援いただいた方は税制上優遇措置が受けられます

ご寄附の方法が選べます

■クレジットカードや振込用紙など寄附方法をお選びいただけます。
ご利用いただけるクレジットカードの種類は支援基金のホームページをご覧ください。

香川大学から感謝を込めて

■ご寄附いただいた方全員
ご了承を得て、ご芳名を大学ホームページ等に掲載いたします。
■個人10万円以上、法人・団体30万円以上寄附された方
感謝状と記念品の贈呈／銘板による顕彰
(ご芳名の銘板を学内に掲示し、未永く顕彰いたします。)



https://www.kagawa-u.ac.jp/kikin/

詳しくは、香川大学
支援基金HPから

第7回 香川大学フォトコンテスト
Photo Contest 2022
Part 2 作品募集



香川大学内を撮影して
Instagramで投稿しよう!

テーマは「香川大学の魅力を伝える写真」
被写体は風景、建物、人物、サークル・部活動の様子等、何でもOK。ただし、個人が特定される人物が含まれる場合、必ずご本人(被写体)の承諾を得た上で応募してください。応募者本人が撮影した、未発表の作品に限ります。

募集期間 2022.12.1(木) ▶ 2023.2.28(火)

応募資格 香川大学生、卒業生、教職員など、どなたでもご参加いただけます。

問い合わせ先

香川大学広報室
TEL 087-832-1027
Email kouhou-h@kagawa-u.ac.jp



かがアド
読者アンケート&プレゼント

読者の皆さまからのご意見、ご要望をお待ちしております。
いただいたアンケート内容は今後の誌面づくりに活用させていただきます。



アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で

どちらか選べる
香川大オリジナル
キャンパスバッグを
3名様にプレゼント

OR
香川大オリジナル
ネクタイピンを
2名様にプレゼント

応募締切 2023年7月31日

NEXT STAGE
KAGAWA UNIVERSITY

香川大学 NEXT STAGE

香川大学のキーパーソンへのインタビューを通じて、香川大学の今そして未来を様々な視点からお伝えしています。これからの時代に必要「思考」と「能力」を学ぶ、地域の「知の拠点」として、変革を続けている香川大学にご期待ください。今号に登場する方にも、番組に出演された方がいらっしゃいます。QRコードからぜひご視聴ください。



FM香川

I ♥ RADIO 786



NHK高松 大学セミナーin香川大学「地域の魅力を発信する」を開催

令和4年6月29日、香川大学で、NHK「プラタモリ」のチーフプロデューサー亀山暁氏を招いて「地域の魅力を発信する」というテーマでNHK大学セミナーを開催し、対面とオンラインで260名以上が受講しました。令和4年の2月、3月に放送されたプラタモリで高松と小豆島の魅力が紹介されました。セミナー前半では亀山氏が、地域の魅力を発信するためには何が番組作りに欠かせないか、後半は、番組の案内人となった長谷川修一特任教授・名誉教授と西成典久教授も交え、放送されなかったエピソードなど、テレビ制作の裏話を聞くことができ、会場は大いに盛り上がりました。質疑応答では立て続けに手が挙がり、とても充実したセミナーとなりました。

福井県大野市と連携協定を締結

令和4年10月27日、香川大学と福井県大野市は連携協定を締結しました。本協定は、水循環の研究、地域の発展と人材育成等に寄与することを目的としたものです。大野市は、周囲を1000m級の山々に囲まれたその地形から豊富な地下水に恵まれており、市民は井戸水を飲料に用いるなど古くから水と共生する湧水文化を育んできました。しかし近年、地下水位の低下や湧水量減少の対策が課題となっており、香川大学は、2015年から大野市において、地下水モニタリングに関する研究を推進するとともに、水循環に関する市民向けの講座実施に協力してきました。本協定により、大野市への貢献はもとより、香川県域における水循環や環境の保全に有益な知見をもたらすことが期待されます。



「Kagawa Expo 2022 in MARUTASU」を開催

令和4年11月19日、20日の2日間、丸亀市の市民交流活動センター「マルタス」でKagawa Expo 2022が開催されました。主催した香川大学瀬戸内地域活性化プロジェクトは、普段は観音寺、普通寺、丸亀、さぬき、まんのう、東かがわの6班それぞれで地域活性化を目的に活動しています。その「点」の活動を、この企画を通して「線」で結び、香川県全体の魅力を発信したいと考え、本イベントを開催しました。丸亀市内外から多くの来場があり、1日目の地域の名産品にスポットを当てたワークショップと香川県の魅力溢れる2日目のマルシェを通して、来場された方から、新しい香川の魅力が知れて良かったという声を頂くとともに、学生もこのイベントを通して香川の魅力をより知ることができました。



「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム
四国ブロックキックオフシンポジウム」を開催

令和4年10月7日、「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックキックオフシンポジウム」をJRホテルクレメント高松において開催しました。香川大学は文部科学省から「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)」に認定されており、数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアムの四国ブロック代表校として先進的に教育体制の構築や普及、人材育成を牽引しています。本シンポジウムは、四国ブロックにおける活動内容の周知と産官学ネットワークの形成及び情報交換を目的とし、四国経済産業局の後援で香川大学が主催し、対面とオンラインで、四国内の大学、企業関係者114名が出席しました。本シンポジウムにより、数理・データサイエンス・AI教育やDX推進に関する認知が深まり、今後の事業推進や交流が期待できるものとなりました。



若井教授が令和4年度香川県文化功労者に選出されました

令和4年11月3日、教育学部の若井健司教授が令和4年度香川県文化功労者に選出されました。香川県文化功労者の表彰は香川県における文化芸術または学術の振興について極めて優れた功績のある者を表彰するものです。若井教授は、長年にわたり声楽家として国内外で演奏を行うとともに、県内の文化振興における要職を歴任、舞台芸術の人材育成事業において中心的な役割を担い、四国における声楽分野の統括団体である四国二期会の理事長としても、オペラ、声楽コンサートの事業活動を牽引するなど、多岐に渡る功績が香川県の文化芸術の振興に寄与したと高く評価されました。

